

取扱説明書

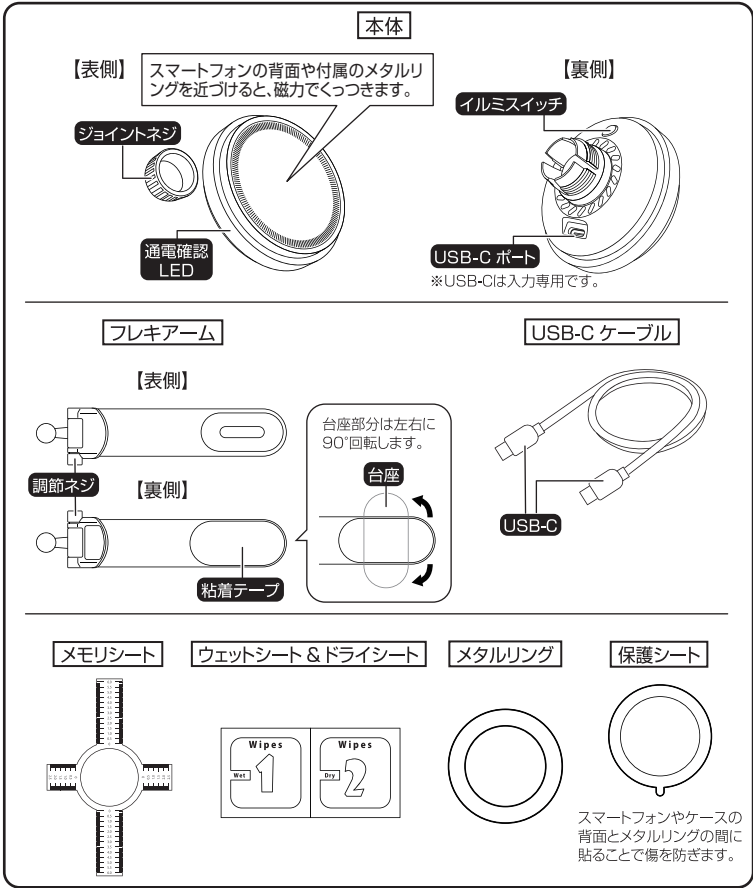
マグホールドスマホ充電ホルダー Qi2.2/MF  
この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。  
ご使用前に本書(取扱説明書)をよく読み、製品を安全にお使いください。  
※この取扱説明書については、予告なしに変更することがあります。  
※製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。  
※本書に記載の商品名及び社名は各社の商標または登録商標です。  
※本書に記載の写真はイメージです。

はじめに

- ・・・安全にご使用いただくために
- 本製品をご使用いただく際は、走行前に予め本体がしっかりとお車に取り付けられているかをご確認の上、お使い願います。
  - 以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する充電機器も含めて当社では一切その責任、補償は負いかねます。

セット内容

本製品の構成と名称、部品のはたらき



1 安全上の注意

|                              |                                                                                  |
|------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| <b>警告</b>                    | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。                                      |
| <b>注意</b>                    | この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。                       |
| 右の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。 | <div><div>禁止 (してはいけないこと) を示します。</div><div>強制指示 (必ず実行していただくこと) を示します。</div></div> |

警告

- 本製品の取り付け方法と取り付け場所に十分注意すること。  
取り付け、ご使用が困難な時、または、運転操作、視界の妨げ、エアバッグ作動の妨げになる場合は無理に取り付けたりしないでください。事故や故障、破損の原因になります。
- USBケーブルのプラグ部をアクセサリソケットの中に入れない。  
感電や発火のおそれがあります。
- 火の中に投下したり、高温(70℃以上)の環境下に保管、放置しない。  
お車のダッシュボード上やグローブボックス内は直射日光の下では70℃以上の高温となりますので、グローブボックス内への保管等はやめてください。万が一高温になった場合や発煙、ショートがあった場合には、ただちにご使用を中止してください。
- 濡らさない。また、濡れた手でさわらない。  
本製品は非防水です。濡らしたり、雨、雪、霧などの状況下に屋外で使用しないでください。水などが内部に入ると、火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。
- 分解、改造、後加工をしない。  
火災、感電、故障、けがなどの原因となります。これらが起因するスマートフォンのトラブルに関して、当社は責任を負いかねます。また、コードを分解・切断しての直接配線などは絶対にやめてください。
- 運転者は走行中の本体の操作・調整をしない。  
運転者によるスマートフォンの操作は事故などの原因となります。また、本製品の操作、取扱いも運転操作の妨げになりますのでやめてください。  
接続操作などは、お車を安全な場所に駐車しておこなってください。
- ケーブルを傷つけたり、きつく結んだり、乱暴に扱わない。  
感電、発火、発熱、故障、断線、けがの原因となります。

注意

- ご使用の前に、必ずスマートフォンのメモリの控えを取ってください。  
本製品の使用によるスマートフォン内部及び接続されたメモリのデータ破損や消失に関する責任は負いかねます。
- 極端な低温(-20℃以下)での保管、放置はやめてください。  
製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。
- 本製品に物をかけないでください。  
製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。
- クリーニングするときに研磨剤入りの溶剤やアルコールは使用しないでください。  
本製品が劣化し傷がつくおそれがあります。汚れた際は乾いた布で拭いてください。
- 破損した時には、お車のヒューズボックスにあるすべてのヒューズに破損がないかを確認してください。  
車の機能(ヘッドライト、空冷ファンなど)に支障がないことを確認してください。
- ホルダーの調節後はしっかりと各ダイヤルを締め付けてください。  
加減速時などに本製品が外れ、本製品、車の破損の原因となります。
- 本製品と充電される機器及びそのケースなどに磁気を帯びたり金属製のものを貼らないでください。  
極端な発熱や発火による火傷や事故の原因になります。
- エンジンをかけた状態で使用してください。  
車のバッテリー保護や本体ならびに接続機器内部の電子回路に影響を及ぼす可能性があるため、必ずエンジンをかけた状態で使用してください。
- 本体のLED光源を直視しないでください。  
目の健康をそこねるおそれがあります。
- フロントガラスには取り付けしないでください。  
法令に違反します。
- 悪路を走行する場合は使用しないでください。  
一般的なお舗装路走行での使用を想定しています。悪路や段差の大きい場所では使用できません。
- 本製品と充電される機器との間に異物、金属(アルミ製ステッカーなど)を挟まないでください。  
極端な発熱や発火による火傷や事故の原因になります。

マグネット無線充電に関するご注意

- 環境温度やスマートフォンの仕様により、満充電になる直前に充電が停止する場合があります。
- 充電完了前に充電が停止した場合、充電を再開するのに時間がかかる場合があります。
- 一定以上の温度になると、充電機能が一時停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが異常ではありません。接地付近の温度が低下するまでお待ちください。
- 付属のUSBケーブルのご使用を推奨致します。
- 充電する機器以外の無線充電機器どうしを30cm以内に近づけないでください。充電する機器を正しく検出できず、充電できない場合があります。
- テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、テレビやラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。また、ワンセグなどの受信状態が悪くなる場合があります。
- 無線充電時にスマートフォンのアプリケーションなどが作動すると、充電完了しない場合があります。
- 無線充電中はスマートフォンが温かな場合がありますが、異常ではありません。
- 充電完了後でも、長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。

本製品に関するお問い合わせは (トラブルシューティングで解決できないとき)

本製品に関するお問い合わせは…

☎0570(039)710

受付時間/AM10:00~PM5:30月曜日~金曜日(祝日休業)

〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1

2 困ったときは…(トラブルシューティング)

- 故障かな?と思ったときは、お問い合わせいただく前に、本取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。また、次の項目をご確認ください。

| 症状や疑問点                         | 確認していただくこと                                                                                                                                                                                                                                                               |
|--------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 本体の通電確認LEDが点灯しない               | USBケーブル、本体がしっかりと接続されているかとケーブルの断線、車のヒューズ切れもご確認願います。<br>エンジンが正常にかかり、お車のUSB-Cポートに電気が流れているかも確認してください。                                                                                                                                                                        |
| スマートフォンを近づけても磁力を感じない           | 本製品のマグネット吸着機能は、MagSafe対応のスマートフォン、MagSafe対応のケース、本製品同様の金属リングを使った場合にご使用になれます。                                                                                                                                                                                               |
| スマートフォンが充電されない。<br>もしくは充電速度が遅い | 同梱のUSBケーブルを使った場合、PD対応の充電器(12V3A出力)との使用で充電速度が一番早くなります。5V出力の充電器では充電スピードは遅くなります。<br>ご使用中のアプリの消費電力が充電の電力より多いと充電されません。<br>スマートフォンの仕様により、充電中にスマートフォンの温度が上がると、充電の受け入れを休止することがあります。その場合は温度が下がると自動で充電を再開します。<br>本製品には温度が上昇すると充電を一時停止する機能があります。<br>自動で充電を再開しない場合、一旦取り外し再度装着してください。 |

### 3 本製品取り付け・取り外し方法

#### 取り付け位置について

下記及び本製品のパッケージ記載の取扱説明に従わない場合など、誤ったご使用での事故、故障、破損などにつきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

国土交通省の定める保安基準に適合させるため、下図イラストのように運転者の視界や運転操作を妨げないように取り付けてください。

道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席) 道路運送車両の保安基準 第44条(後写鏡等)

※詳細は、道路運送車両の保安基準を参照ください。

※2025年11月 調べ

#### 前方視界について

- 自動車の直前2mにある高さ1m直径0.3mの円柱を鏡等を用いず直接確認できること。
- ※左ハンドル車は左右逆の解釈になります。

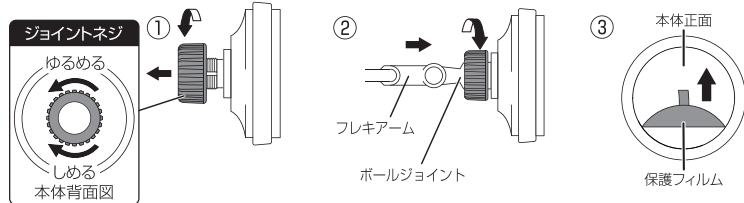
#### 直前直左視界について

- 自動車の前面及び左側面に接する高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを)を直接に又は鏡、画像等により間接に視認できること。
- ※左ハンドル車は左右逆の解釈になります。
- 適用外エリア
- ピラーまたは室外後写鏡により視界が遮られるエリア

#### 「本体」と「フレキアーム」の組み立て

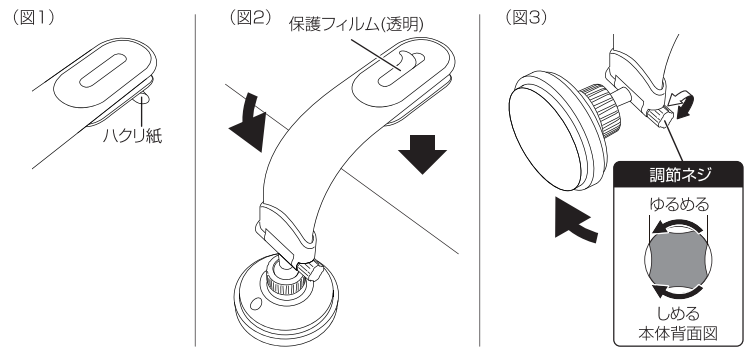
■下図を参考に「ホルダー本体」と「フレキアーム」を組み立ててください。

- ①本体背面のジョイントネジを回してゆるめてください。
- ②フレキアームのボールジョイント部分を穴に合わせてカチッと音が鳴るまで奥へはめてください。はめたまま、ジョイントネジが止まるまで回してしてください。
- ③ご使用前に必ず保護フィルムをお剥がしください。



#### 取り付け・取り外し方法

- ①あらかじめ貼り付け場所の光沢材、汚れ、ゴミ、ホコリ等を中性洗剤等を用いてよく拭き取ってください。
- ①フレキアーム粘着テープからハクリ紙を外して、設置予定の場所に貼り付けてください。(図1)
- ※粘着テープ貼り付け後は十分な粘着力を得るために24時間放置してください。
- ②フレキアームを曲げて角度を調節して保護フィルム(透明)を剥がしてください。(図2)
- ※フレキアームを曲げる際は両端を抑えながらゆっくりと曲げてください。
- ③調節ネジを緩めて本体の角度を調節したあと、調節ネジを締めてください。(図3)
- ※10℃以下の低温時には粘着テープに十分な粘着力が得られない場合がありますので、低温時を避けてお取り付けください。また、真夏の炎天下等取り付け場所が高温になっている場合も粘着力が得られない場合があります。
- ※粘着テープの貼り直しは粘着力が低下しますのでお避けください。



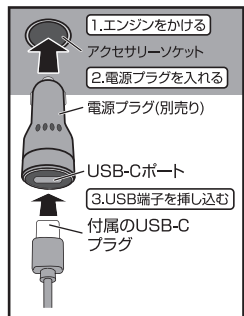
### 4 ご使用方法

#### 本体と付属のUSB-Cケーブルを接続する

●本製品には充電器は付属していません。本製品と付属のUSBケーブルでスマートフォンを2.5Wで無線充電するためには、USB PD36W(定格12V3A)以上の電力が必要です(ご使用には最低でも定格5V3A以上の電力が必要です)。※お車のUSB-Cポートや接続するDC充電器の定格出力をご確認ください。電源プラグは車のDCアクセサリソケットに入れ、付属のUSB-Cケーブルを挿してご使用ください。<右図>

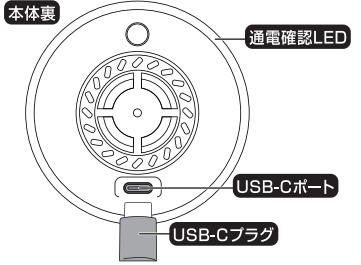
<ご注意>

- 車のインテリアやオーディオ正面、表面に設置されたUSBポートからの電源出力は最大でも定格5V2.1A程度です。このUSBポート類から本製品に電源供給を行った場合は通電はするものの、本製品の性能を十分に発揮することはできず、無線充電機能が停止する場合があります。
- お車のキーを抜いても通電確認LEDが消えない車種(一部の車種及び外車)は、降車する際に必ず電源プラグをアクセサリソケットから抜いてください。



#### USB-Cプラグの接続

- 本体裏側のUSB-Cポートに、付属のケーブルのUSB-Cプラグをまっすぐ奥まで接続してください(上下どちらでも挿せます)。
- ※プラグを接続すると通電を開始し、本体側面の通電確認LEDが点灯します。
- ※付属のUSBケーブル以外を使用する場合、USB PD対応かをご確認の上、ご使用ください。付属品以外のケーブルや別売りの電源プラグが原因と思われる不具合に対して当社は責任を負えません。
- ※スマートフォンが正しく置かれていない、スマートフォン以外の金属物が接している場合(異物検知)エラー反応します。



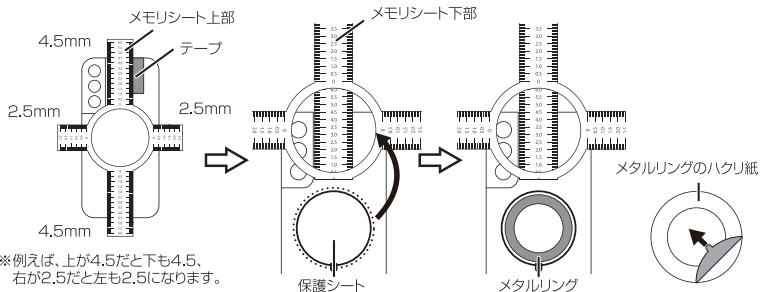
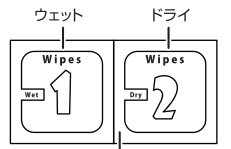
#### LEDの点灯パターンと操作方法

- 通電中は常時点灯します。
- 充電中はゆっくりと点滅します。
- エラー時にはLEDが赤く回転しながら光ります。
- ※オーロラライトや9色自動変更時のみ充電中は水色になり、ゆっくりと点滅します。
- LEDの点灯モード切り替え(LEDイルミネーションは、通電中のスイッチ操作により、オーロラライトと9色自動変更、9色単色発光から好きな色を選ぶことができます。
- イルミスイッチ短押し  
オーロラライト(本体初回起動時)⇒9色自動変更⇒レッド⇒オレンジ⇒イエロー⇒グリーン⇒ブルー⇒ライトブルー⇒パープル⇒ピンク⇒ホワイト  
LEDスイッチ長押し  
LED消灯⇒LED点灯
- ※メモリ機能  
長時間通電しなかった場合をのぞき、次回通電時も前回と同じ設定を保持します。



#### メタルリングの貼り付け

- AndroidスマートフォンやApple MagSafe対応でないケースを使用する際は、メタルリングをスマートフォンの裏面、もしくはスマートフォンケース裏面に貼り付けてご使用ください。
- ※スマートフォンの取扱説明書を確認し、無線充電コイルの位置を予め確認してから貼り付けてください。
- ※手帳型ケースや表面に凹凸のあるケースにはお取り付けできませんのでご注意ください。
- ①ウェットクリーナーでスマートフォン裏面の汚れを拭き取り、ドライクリーナーで水分を拭き取ってください。
- ※ウェット&ドライクリーナーの使用は推奨です。
- ②メモリスートでメタルリングの貼り位置を決めてください。(上下と左右で同じ数字に合わせてください)
- ※一部のスマートフォンのコイル位置は上下非対称の場合がありますので、各機種に応じて適切な位置に貼ってください。
- ③メモリスート上部をお手持ちのテープで固定してください。
- ④メモリスートの下部を上にあけて、保護シートが円の中心になるように貼ってください。
- ⑤メタルリングのハクリ紙を剥がしてメタルリングを保護シートの中心になるように貼ってください。
- ⑥メモリスートを外してください。
- △<注意>位置合わせをせずに貼り付けて使用した場合、極端な発熱の原因となります。



※例えば、上が4.5だと下も4.5、右が2.5だと左も2.5になります。

